

そよかぜだより

2012年
12月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com/>

気が付けば、2012年も最後の月となりました。
街中はレッドとグリーンで彩られ、クリスマスソングが賑やかに聞こえ、なんとなく心弾む季節でもありますね♪
忘年会、クリスマス、新年会とお酒を飲む機会、外食が増える年末でもあります。体調管理を！

一年を振り返り、年頭に立てた今年の抱負や、予定などが、今更になって思い出されるこの頃ですが、皆様はどんな一年を過ごされましたでしょうか？また来年への希望は？

今年、一年ありがとうございました。
来年もよろしく願い申し上げます。

二日酔い

二日酔いは主に飲みすぎ、すなわち自身のアルコール分解能力を超えた量の酒を飲むことで起きます。仕事も忙しい時期ですから、自分のペースで楽しく飲みましょう！
それでも朝起きたら、二日酔い！なんてことになっていたら、肉体的には脱水症状を起こしている為、大量に水分を補給することがまず第一です。
さらに肝臓でのアルコール分解には糖分が必要であり、糖分をとることも有効となりますから、ただの水・お湯よりは、スポーツドリンクの方が水分、糖分を同時に摂取できますね。ただし、お茶・コーヒーはカフェインの利尿作用があるため避けた方がよく、胃炎を起こしている場合、胃への刺激となるため冷たい飲み物も避けましょう。



循環障害と歯周病の関係

口腔内の歯周病菌が血流に侵入すると全身的な炎症へと進み、動脈硬化を引き起こし、血流を止め心疾患→血流の心筋の壊死による心筋梗塞となります。脳で起これば脳梗塞となるのです。

心内膜炎

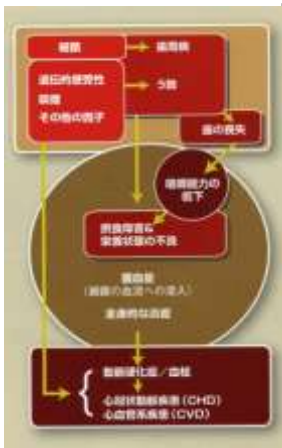
心臓に達した細菌が心臓の内部に付着→増殖→血液の流れが停滞↓細菌性心内膜炎を発生

動脈硬化

多くは血中コレステロール、喫煙、高血圧などによって起こりますが、説明のつかない心血管系疾患については歯周炎の関与が考えられています。

歯周炎の患者で心冠状動脈バイパス手術を受けた人の血管壁から焼く25%の歯周病原細菌が検出されています。
歯科医院で行なわれるスケーリング(歯石除去)やルートプレーニング(歯根表面の歯石や感染、汚染されたセメント質や象牙質を除去し、加えてミノサイクリンの局所投与により血中の歯質ノプロファイルの改善が認められ、心冠状動脈疾患のリスク低下が認められました。
又、集中的な歯科治療は

動脈硬化病巣形成メカニズム



※図はすべてP&G Professional Oral Health発行のオーラルヘルスと全身の健康より引用

院長から

歯周病と循環器障害との関係は古くから言われています。当初は循環器障害を持つ方は年齢的に高齢であるため、歯周炎(歯槽膿漏)の方が多かったと考えられていました。さらに循環器障害の方は糖尿病も多い。すなわち糖尿病自体は合併症が多いため、循環器疾患さらに歯周炎に至るまで全て有しているような場合が少なくありません。
前途に述べたように歯周炎の原因のお口の中の汚れが血流を介して体に悪影響を及ぼしていることが、明らかにになりました。
歯周炎の原因の汚れは、血管内で塊り、詰まるのと、同じように口の中では歯の周りで硬くなり、軽

こんにちは。
10月からこちらでお世話になっている
常見です。
歯科アシスタントとして受付業務をやっています。
みなさまがこれからも気持ちよく通って
いただけるよう笑顔で頑張ります。

よろしくお祈りします。

